

山陰海岸国立公園

公園区域及び公園計画の変更
[第4次点検]

ご説明の流れ

1. 山陰海岸国立公園について
2. 今回の変更〔第4次点検〕について
3. パブリックコメントの対応について

ご説明の流れ

1. 山陰海岸国立公園について
2. 今回の変更〔第4次点検〕について
3. パブリックコメントの対応について



海岸地形の博物館

久美浜湾と小天橋

山陰海岸国立公園の概要

- 指定：昭和38年7月15日
- 面積：56,755ha（陸域 8,783ha、海域 47,972ha）

●公園区域図



●風景形式

山地が直接海に接するリアス海岸（沈水海岸）で、海食崖、海食洞、岩礁などが著しく発達し、海域と一体となった変化に富む海岸景観

●見直しの経緯

昭和38年7月15日
平成2年4月6日
平成8年12月25日
平成18年12月26日
平成26年3月31日

国立公園指定
再検討
第1次点検
第2次点検
第3次点検

ご説明の流れ

1. 山陰海岸国立公園について
2. 今回の変更〔第4次点検〕について
3. パブリックコメントの対応について

今回の変更のポイント

- 前回点検（平成26年）以降、自然的・社会的状況の変化を踏まえ、適正な保護と利用の観点から公園計画の点検（第4次点検）を行う。
- 令和2年2月、山陰海岸ジオパークトレイル（総延長230.9km）が開通。
山陰海岸の豊かな自然と日本海に育まれた漁村の風景、歴史文化を感じながらトレッキングを楽しむことができるロングトレイルで、新たな利用形態の一つとなっている。
- トレイル等の公園の利用を推進するため、本公園の特色ある景観の保全強化を行うとともに利用実態等を踏まえた施設計画の見直しを行う。

●公園区域・保護規制計画の変更

- ✓ 山陰海岸ジオパークトレイルからの景観保全のために公園区域の拡張
- ✓ 全域において公園区域線・地種区分線の明確化や適正化

●利用施設計画の見直し

- ✓ 山陰海岸ジオパークトレイル開通及び利用実態にあわせた道路の追加・削除
- ✓ 利用実態を踏まえた、単独施設及び運輸施設の追加・削除

●自然体験活動計画の追加

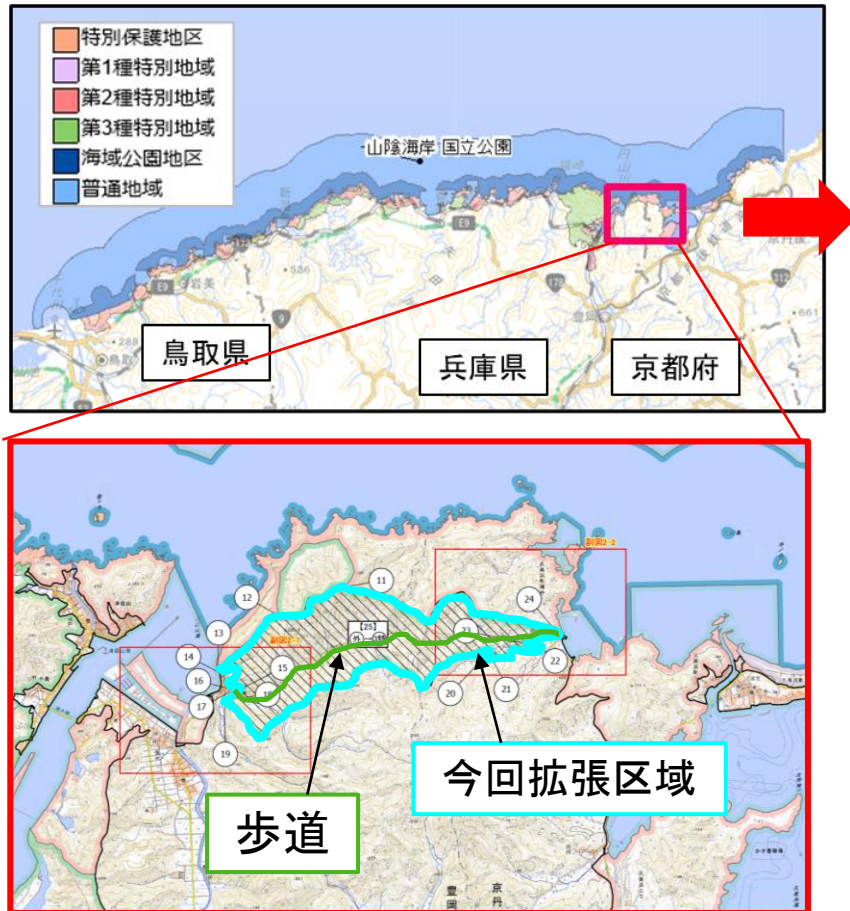
- ✓ 自然体験活動計画を追加し、本公園の地域ごとの特性を活かした質の高い自然体験活動を促進する。

①公園区域・保護規制計画の変更

●公園区域の拡張

- ・京都府京丹後市蒲井から田結峠を経て兵庫県豊岡市田結に至る歩道の周辺景観を保全するため、公園区域を拡張。第3種特別地域に指定。(228ha)

- 公園区域線の明確化・適正化(12か所、△5ha)
- 地種区分線の明確化(33か所)



②利用施設計画の見直し

●山陰海岸ジオパークトレイルについて

- ・平成22年10月 山陰海岸が世界ジオパークに認定
- ・(西)青谷（鳥取県鳥取市）から（東）経ヶ岬（京都府京丹後市）まで230.9km
- ・多彩な海岸地形や歴史文化を楽しみながら歩けるロングトレイル
- ・コンセプト『海わたり、街つなぐトレイル』
- ・山陰海岸国立公園を横断し、国立公園の滞在利用の機会を創出する効果が期待される

青線：山陰海岸ジオパークトレイル
(山陰海岸国立公園周辺)



●単独施設、運輸施設の変更内容

- ・単独施設の追加 3 件。
- ・単独施設の削除 7 件、運輸施設の削除 2 件。

●道路（車道、歩道）の変更内容

- ・道路（歩道）の追加 1 件、変更 4 件、削除 3 件。
- ・道路（車道）の変更 2 件、削除 1 件。

②利用施設計画の見直し

●単独施設の追加

- ・既存の野営場を公園利用者に供するため、計画に位置づける。（蒲井、三田浜、居組）

居組野営場：

古くから兵庫県民に親しまれてきたキャンプ場であり、本事業を公園事業として把握することで、より公園利用上の安全性・快適性の確保を図る。



休憩所(居組海の家)



テントサイト

蒲井野営場：

周辺には宿泊施設が乏しく、特に日本海を望見できるキャンプ場はなかったことから、公園の利用に資するものと考えられる。



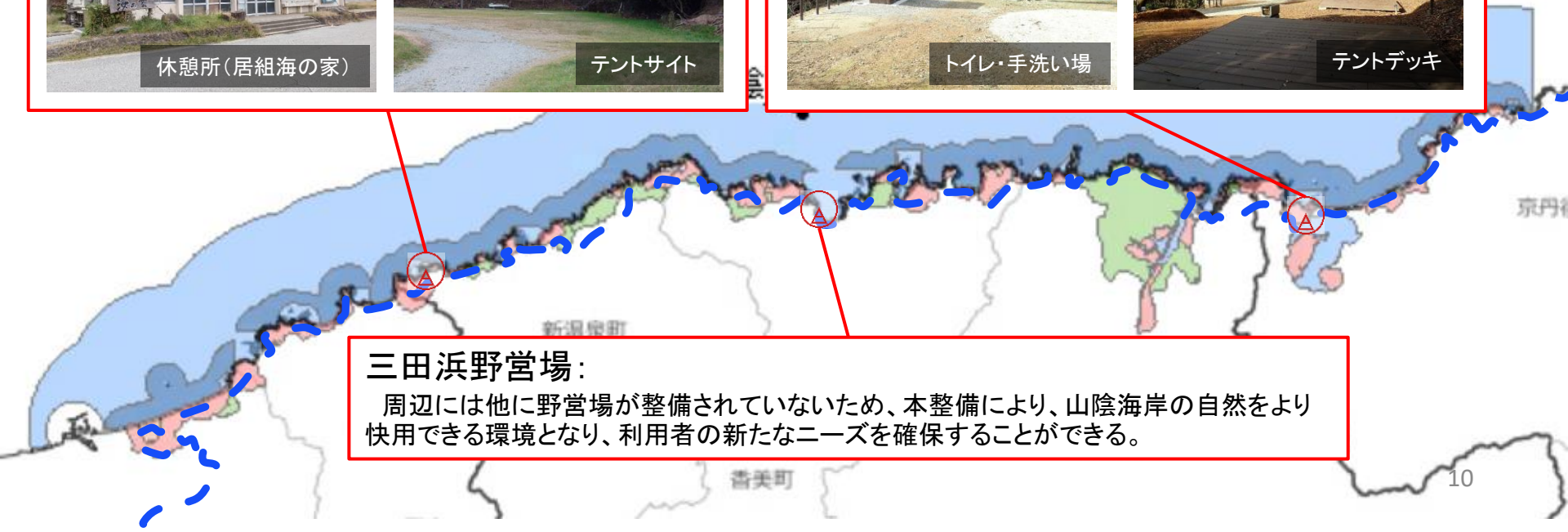
トイレ・手洗い場



テントデッキ

三田浜野営場：

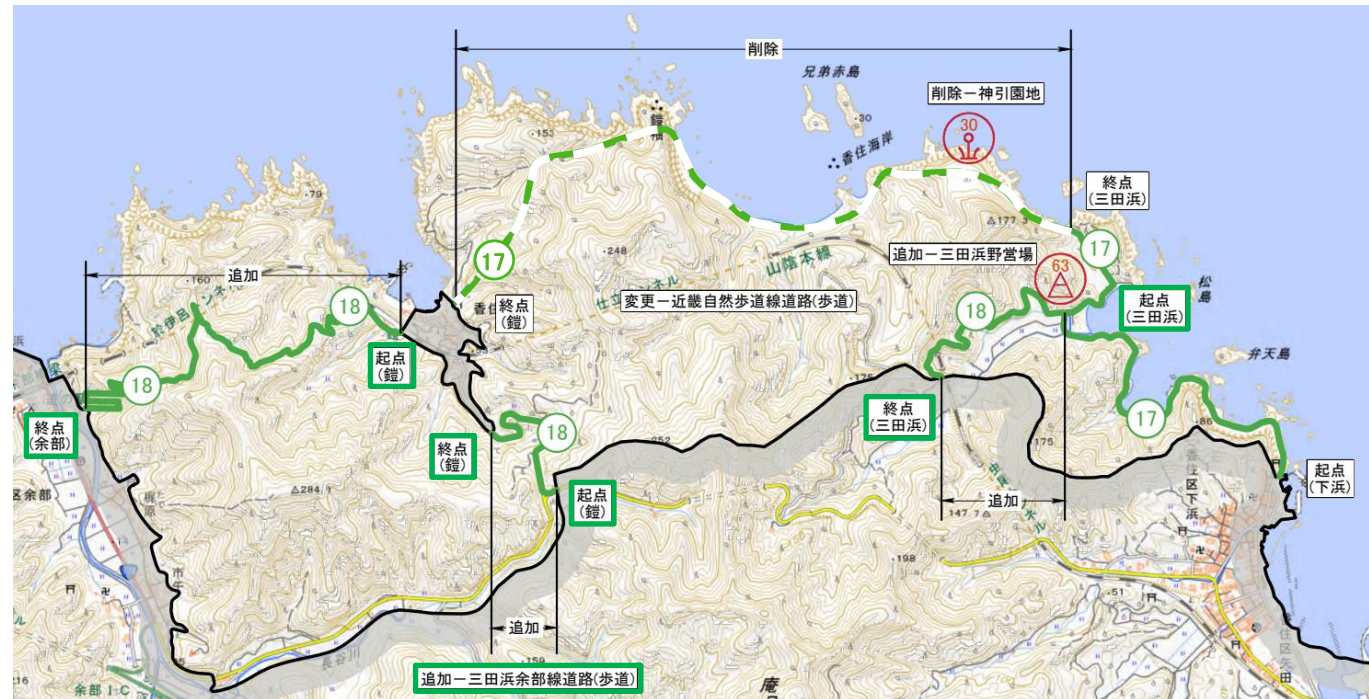
周辺には他に野営場が整備されていないため、本整備により、山陰海岸の自然をより快用できる環境となり、利用者の新たなニーズを確保することができる。



②利用施設計画の見直し

●道路（歩道）の追加 （三田浜余部線）

- ・海水浴場のある三田浜地区(兵庫県美方郡香美町)を起点として、林道や県道166号鎧停車場線の一部と鎧地区を經由して、余部地区を終点とする歩道。
- ・山陰海岸ジオパークトレイル上で公園区域に含まれる路線を計画に位置付ける。
- ・自然景観だけでなく漁村集落などの景観を楽しむことができる。
- ・既存歩道を活用するもので、今後も香美町や自治会により管理される予定。



②利用施設計画の見直し

●道路（車道）の変更（香住浜坂線）

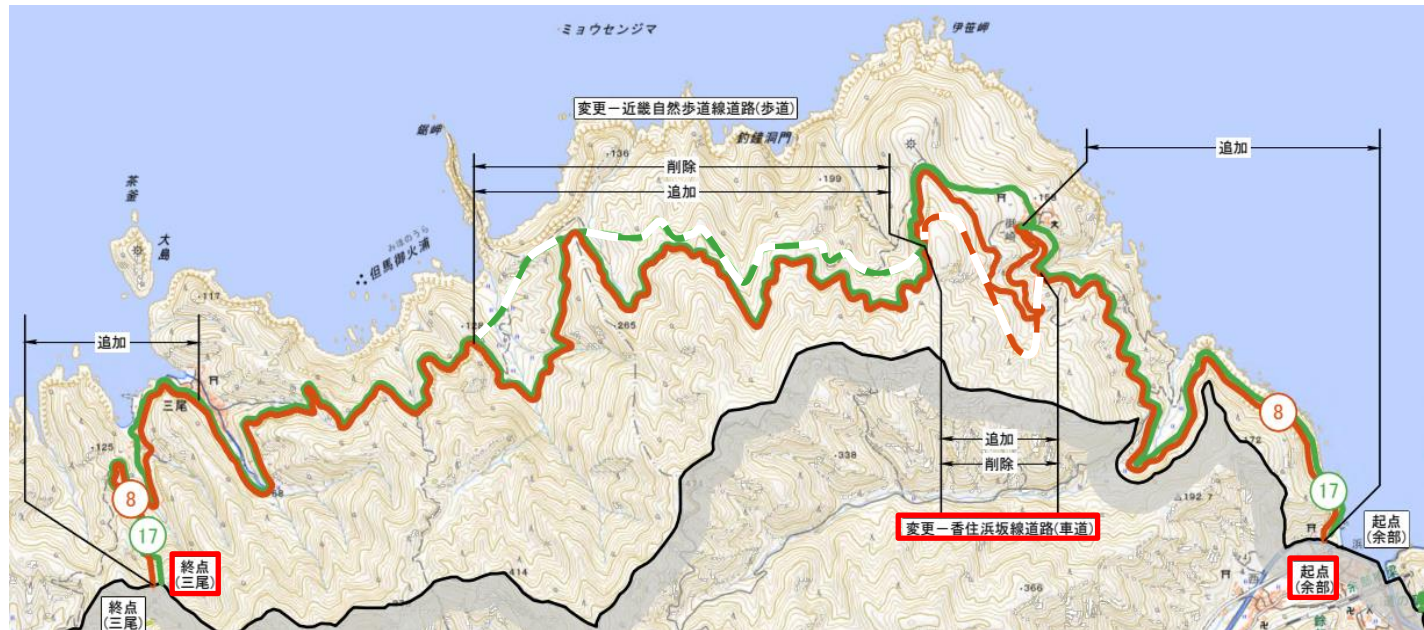
- ・余部地区(兵庫県美方郡香美町)を起点として、同町御崎地区を經由して兵庫県美方郡新温泉町を終点とする車道。
- ・起終点の変更は無し。
- ・途中の余部ー三尾の区間において、道路線形の改変に伴う変更。



林道三尾御崎線



林道から見える海岸



●道路（車道・歩道）の変更

- ・車道：路線の変更に伴う変更（線形修正）。（久美浜周廻線、香住浜坂線）
- ・歩道：山陰海岸ジオパークトレイルや実態に合わせた変更。

（久美浜気比線、観音山線、中国自然歩道線、近畿自然歩道線）

③自然体験活動計画の追加

◎自然体験活動で対象とする当該公園の自然、人文文化の特徴

顕著な地形の多様性ととも、これら変化に富んだ地形に応じた個性ある自然環境や人文文化

- ・浸食・風化による複雑に入り組んだ海岸線
- ・対照的に砂州や砂浜地形など穏やかな海岸景観

◎質の高い自然体験活動の促進に係る方針

●質の高いサービスの提供

- ・自然体験の機会を創出し、魅力の再発見、自然との触れ合いや学びを通じ、来訪や再訪を促す。
- ・拠点施設において、魅力を知り、学び、体験する機会を創出する。
- ・多言語による情報提供や発信、ガイドの育成等に努める。
- ・ロングトレイルを通じて、広域的な体験型・滞在型観光を推進していく。

●利用環境、情報提供体制の整備

- ・利用者が安全かつ快適に利用できる利用環境の向上に努める。
 - ・自然の仕組みや自然環境の保全について知識を深めることができるよう情報提供体制の整備を図る。
 - ・誘導案内や維持管理体制の構築等により、良好な眺望を確保し、眺望利用を推進する。
 - ・老朽化・破損した施設について、撤去・改修等の対応により風致景観の維持に努める。
- 危険個所については、安全確保を図る。

③自然体験活動計画の追加

◎地域ごとに促進する自然体験活動

本公園は、東西約75kmに渡る海岸であることから、以下の7地域に分けて、地域の特徴を活かした自然体験活動を推進する。

■浦富海岸地域

海食崖や海食洞が発達する変化に富んだ海岸線、花崗岩の岩肌と澄んだ海水、岩上のクロマツが相まって作りだされる風光明媚な海岸景観、伝統的な建物からなる漁村集落と海岸景観のつながりなど地域の自然、文化等を活かした自然体験活動。



鳥取砂丘

■但馬海岸地域

断崖絶壁や洞門、海食崖等の変化に富んだ海岸地形などから成る海岸景観や海中景観など地域の自然、文化等を活かした自然体験活動。

■丹後砂丘とその周辺地域

長大な砂丘、砂浜と日本海が織りなす優れた海岸景観など地域の自然、文化等を活かした自然体験活動。

■但馬御火浦及び浜坂地域

迫力ある岩脈の連なりと数多くの海食洞門、洞窟等の波食地形が特徴的なダイナミックな海岸地形、伝統的な建物からなる漁村集落など地域の自然、文化等を活かした自然体験活動。

■円山川、玄武洞及びその周辺地域

豊かな里地里山の自然環境や景観、温泉資源など地域の自然、文化等を活かした自然体験活動。

■兜山及び久美浜湾とその周辺地域

穏やかな内湾である久美浜湾と兜山から成る雄大な眺望景観など地域の自然、文化等を活かした自然体験活動。

■鳥取砂丘とその周辺地域

壮大な砂丘景観や砂丘の特色、砂丘砂によるせき止め湖など地域の自然、文化等を活かした自然体験活動。



ご説明の流れ

1. 山陰海岸国立公園について
2. 今回の変更〔第4次点検〕について
3. パブリックコメントの対応について

パブリックコメントの実施結果

■ 概要

- ・ 実施期間 令和5年11月9日（木）から12月8日（金）
- ・ 意見募集の結果 （意見提出数）

電子メールによるもの	計0通（0件）
郵送によるもの	計0通
FAXによるもの	計0通
今回の変更案にかかるもの	計0件